

財 産 目 録

令和6年3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
資産の部						
1 流動資産						
普通預金	肥後銀行佐敷支店	-	運転資金として	-	-	9,023,353
普通預金	肥後銀行佐敷支店	-	運転資金として	-	-	1,682,502
普通預金	熊本中央信用金庫佐敷支店	-	運転資金として	-	-	5,619,216
普通預金	肥後銀行佐敷支店	-	運転資金として	-	-	16,290,831
普通預金	肥後銀行佐敷支店	-	運転資金として	-	-	47,977,918
普通預金	肥後銀行佐敷支店	-	運転資金として	-	-	289,994
普通預金	熊本中央信用金庫佐敷支店	-	運転資金として	-	-	25,364,587
普通預金	肥後銀行佐敷支店	-	運転資金として	-	-	24,540,005
普通預金	肥後銀行佐敷支店	-	運転資金として	-	-	2,746,405
普通預金	肥後銀行佐敷支店	-	運転資金として	-	-	9,527,580
			小計			143,062,391
事業未収金	国民健康保険連合会他7件	-	2・3月分	-	-	83,860,180
前払費用	建物火災、地震保険他	-	未経過分	-	-	2,318,764
短期貸付金	技能実習生	-	就職準備金	-	-	168,000
仮払金	技能実習生	-	光熱費通帳作成分	-	-	500,000
			流動資産合計			229,909,335
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(障害福祉サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1 13,083.76㎡ 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地2 2,514.00㎡ 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1506番地6 374.00㎡ 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1506番地9 2,806.35㎡ 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1506番地20 84.00㎡ 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字元屋敷124番地1 2,411㎡ 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字元屋敷125番地2 398	-	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	-	-	207,985,350
			小計			207,985,350
建物	(障害福祉サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1、1506番地9 2130.66㎡ 鉄筋コンクリート造り陸屋根平屋建て	1981年度	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	535,122,618	284,808,561	250,314,057
石路の里	(障害福祉サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1 12.00㎡ 鉄筋コンクリート造り陸屋根平屋建て	1995年度	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	44,269,263	44,183,297	85,966
石路の里ポンプ室	(障害福祉サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1 275.70㎡ 鉄骨造り亜鉛メッキ銅板建	2008年度	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	41,257,092	21,781,871	19,475,221
生活センター	(障害福祉サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1 42.00㎡ 鉄骨造り亜鉛メッキ銅板葺き平屋建て	2013年度	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	12,074,229	4,293,056	7,781,173
生活センター増設	(介護保険サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1 270.05㎡ 鉄骨造り鉄板葺き平屋建て	2003年度	第二種社会福祉事業である認知症対応型共同生活介護等に使用している	62,562,500	36,998,418	25,564,082
つわぶき 号館						

つわぶきの家	(障害福祉サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1506番地9 275.68㎡ 鉄骨造り亜鉛メッキ銅板葺き平屋建て	2009年度	第二種社会福祉事業である共同生活援助事業等に使用している	51,622,247	28,240,177	23,382,070
つわぶき 号館	(介護保険サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1 321.9㎡ 鉄骨造り鉄板葺き平屋建て	2013年度	第二種社会福祉事業である認知症対応型共同生活介護等に使用している	73,331,075	28,972,155	44,358,920
小計						370,961,489
基本財産合計						578,946,839
(2)その他の固定資産						
建物						
車庫	(障害福祉サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1	1983年度	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	980,000	979,999	1
石路の里	(障害福祉サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1	2006年度	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	233,078,597	102,243,703	130,834,894
生活センター	(障害福祉サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1	2008年度	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	16,175,616	10,455,204	5,720,412
つわぶきの家	(障害福祉サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1506番地9	2015年度	第二種社会福祉事業である共同生活援助事業等に使用している	4,555,300	4,132,965	422,335
つわぶき ・号館	(介護保険サービス拠点) 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦字白砂1505番地1	2004年度	第二種社会福祉事業である認知症対応型共同生活介護等に使用している	2,759,628	2,527,228	232,400
小計						137,210,042
構築物						
遊歩道他	-	-	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	112,252,730	102,582,783	9,669,947
機械及び装置	太陽光発電他	-	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	166,956,232	113,374,735	53,581,497
車輛運搬具	日産エルグランド他24台	-	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	49,079,309	47,321,986	1,757,323
器具及び備品	電気温水器他	-	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	141,850,735	124,823,070	17,027,665
権利	電話 0966-86-0515 0966-86-1194 0966-86-1769	-	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	-	-	228,084
ソフトウェア	給与ソフト他	-	第一種・第二種社会福祉事業である障がい者支援施設等に使用している	12,268,780	11,404,180	864,600
施設整備積立金積立資産	肥後銀行佐敷支店	-	将来における施設・設備整備に使用する目的で積立している資産	-	-	2,160,000
人件費積立金積立資産	"	-	将来における人件費に使用する目的で積立している資産	-	-	19,208,270
備品購入等積立資産	"	-	将来における備品等購入のために使用する目的で積立している資産	-	-	4,669,758
差入保証金	敷金・ガス保証金	-	-	-	-	382,260
退職給付引当資産	アルテソシャル生命保険(資産計上額)	-	職員等退職金積立の為	-	-	162,618,532
その他の固定資産合計						409,377,978
固定資産合計						988,324,817
資産合計						1,218,234,152
負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	(株)富士産業他	-	-	-	-	18,593,524
1年以内返済予定役員等長期借入金	理事長より運転資金	-	-	-	-	6,000,000
職員預り金	源泉所得税他	-	-	-	-	128,657
賞与引当金	当期発生分	-	-	-	-	26,000,000
流動負債合計						50,722,181
2 固定負債						
役員等長期借入金	理事長より運転資金	-	-	-	-	8,430,000
退職給付引当金	退職給付債務	-	-	-	-	96,840,000
固定負債合計						105,270,000
負債合計						155,992,181
差引純資産						1,062,241,971

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。

- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。